



好きなことで地域に貢献 — 楽しいひと時を提供する綾瀬の市民活動 —

今回は、好きなことを楽しみ、地域にも貢献している団体を紹介します。

市民活動に興味はあるが、何をすればよいかわからない。

そんな方もいるかと思いますが、まずは趣味や特技を活かしてみてはいかがでしょうか。

布おもちゃでふれあいの場を

ちくちくの会

1998年に発足したちくちくの会は、綾瀬市社協のクリスマスタペストリー講習会に参加した有志によって結成されました。主に布おもちゃを制作し、子どもから高齢者まで、幅広い層にその魅力を伝えています。「会には裁縫好きが集まり、親子で取り組んでいる人もいます。楽しく遊んでもらえるよう、心を込めて丁寧に作っています」と溝渕貴子会長は話します。

作っているおもちゃは布絵本やお手玉を始め、ボーリングや魚釣りなどゲーム感覚で楽しめるもの、皮をむけるミカンや自由にパーツを取り外しできる

お菓子の家などさまざまです。大上ふれあいの家で制作活動をし、毎月第4土曜日に綾瀬タウンヒルズで作品を公開、遊ぶスペースと制作体験コーナーを設けています。また、各種施設へ布おもちゃの貸し出しなども行っています。

溝渕さんは「ふんわりとした風合いがあり、やさしい手触りを楽しめる。布おもちゃならではの暖かいぬくもりを感じてほしい」と言います。現在は会員総出で大きなウエディングケーキを作成中とのことで、完成が待たれます。



布で作ったお菓子の家



綾瀬タウンヒルズで開催している
「手作り布おもちゃで遊ぼう!」の様子



綾瀬市図書館で開催している布えほん展

さかな釣りをしている子どもたち

驚きと楽しさを舞台から

綾瀬マジック研究会

「マジックで人を楽しませる秘訣は、まず自分自身が楽しむことです」。こう話すのは、綾瀬マジック研究会の武市充子会長です。同会は月2回、寺尾いずみ会館に集まり、舞台で行う本格的なものから、ティッシュやお札など身の周りのものを使ったマジックまで、さまざまなテクニックを学んでいます。講師を務めるのはマジック歴30年以上の西野俊雄さん。



子どもたちにマジックを披露

2003年に結成した同会は、マジックのサークル活動をしていたグループが立ち上げ、10年ほど前にボランティアセンターに登録。以後、保育園や子ども会、福祉施設への慰問や各種イベントに参加しています。11月23日に行われるあやせ文化芸術祭の市民文化祭、同月

29日のあやせ福祉ふれあいまつりに参加する予定です。

武市さんによると「マジックの不思議さに魅了されてマジックを始める人が多いと思います。舞台からお客様の驚きや笑顔を見ると、もうやめられなくなります。何歳からでも始められますので、マジックに関心のある方はぜひ一緒に練習しましょう」と話していました。



熱心に練習している会員

手作りの人形劇を楽しんで

綾南かっぱの会

綾南かっぱの会は、未就園児サークルや地区社協、福祉施設で人形劇などを行っています。活動

を始めたのは2002年。当時の綾南幼稚園の保護者会メンバーによって結成されました。菅原しのぶ会長は「幼稚園で保護者会として催しに参加したのがきっかけです。みなさんに拍手をもらうのがうれしくて、今でも続けています」と語ります。

同会の劇は、手弁当で親しみやすいのが特徴です。それぞれの会員がこれまでの経験を活かして関わり、音楽業界の職歴を持つ会員が音響を、服飾関係の職歴を持つ会員が衣装制作を、美大卒の会員が人形作りを担当しています。お笑い好きの菅原さんは脚本を担当し、毎年話題となった題材を取り入れ、随所に笑いのある内容を心がけています。

年に6～7回、同会は各種施設などの依頼を受け活動しており、12月5日にスプラウトあやせ、同月9日には中村地区社協のイベントに参加します。「今はサービスが充実していて楽しめる機会は多いのですが、工夫すれば自分たちでつくることもできます。若い世代の方にも“つくる楽しさ”をぜひ知ってほしい」という菅原さんの言葉が印象的でした。



イベントでの公演



牛乳パックや新聞、菜箸などを使った手作りの衣装と人形

3団体の方にお話を聞いて共通していたのは、苦労話や失敗話を楽しそうに語る姿でした。大変だった出来事も振り返ってみるといい思い出になる。好きなことに取り組んでいるからこそだと思いました。各団体については、下記までお問い合わせください(掲載順)。

※ちくちくの会

0467-70-3210 (綾瀬市社会福祉協議会内
あやせボランティアセンター)

※綾瀬マジック研究会

0467-78-3330 (武市 充子)

※綾南かっぱの会

0467-77-3180 (菅原 しのぶ)

綾瀬の いいとこ再発見

第6回 違いを超えた国際交流

綾瀬市には多くの外国の方が在住しています。その数は厚木基地の関係者を含めると、38カ国、およそ8,000人とも言われています。綾瀬には在住する彼らの生活を支援し、交流を持つ団体が多数あり、積極的に活動しています。今回は、1998年に設立されたAIFA（あやせ国際友好協会）の取り組みを紹介します。

AIFA は、異文化の理解と学びあいの精神を持って相互に交流することを目的としています。「違いを超えて友達になるには、まず彼らが安心して暮らせる環境をつくる必要があります」と赤瀬亮一会長は話します。

在住外国人への支援としては、綾瀬市が発行している多言語情報資料「あやせトゥデイ」の編集の手伝いをしているほか、AIFA の団体会員が実施している日本語教室の案内を行っています。

また、国際交流の場として、外国籍の会員からそれ



30人以上の外国人が参加した Bon Dance Lesson



食文化交流会の様子



国際理解講座の様子

ハワイのミッドパシフィック学院との協力で開催したハワイ・ホームステイ研修の様子



それぞれの国を紹介してもらう異文化交流会、各国の料理や文化、テーブルマナーを学べる食文化交流会などを定期的に開いています。小・中学生を対象にさまざまな国の生活習慣や文化などを学んでもらう国際理解講座も要望に応じて企画し、外国人講師を派遣しています。

2016年の2月14日には、AIFA をはじめ多くの市民団体が協力しているあやせ国際フェスティバルが開催されます（下記参照）。綾瀬で最も大きな国際交流イベントです。赤瀬会長は「住んでいる外国人の方にはぜひ綾瀬のファンになってほしい。そして、綾瀬のよさを世界に広めてほしい」と言います。そうした人が一人でも増えるよう、外国人を理解して受け入れる気持ちがもっと市民に広がるといいですね。AIFA の活動については、0467-77-9584（赤瀬）までお問い合わせください。

第17回あやせ国際フェスティバル

主催：あやせ国際フェスティバル実行委員会

日時：2016年2月14日（日）

会場：オーエンス文化会館小ホール

内容：外国人による日本語スピーチ、日本人による外国語スピーチ、各団体によるパフォーマンス発表、異文化体験ができる交流タイム・展示

問い合わせ：0467-70-5640（綾瀬市市民協働課内
あやせ国際フェスティバル実行委員会事務局）



第15回大会でスピーチに参加したスリランカ人のスマイスさんの話

「綾瀬はとてもいいまちです。初めて来て道がわからなかったとき、目的の場所まで一緒について来てくれました。みんな本当にやさしい。国際フェスティバルはたくさんの国の文化を見ることがができます。私たちのこともぜひ知ってほしい」

市民活動センター あやせよりお知らせ

■リユース PC 綾瀬の1団体に寄贈

公益的な市民活動団体にパソコンを寄贈する、かながわイーパーツリユース PC 寄贈事業の第12回プログラムが実施されました。去る8月23日に寄贈式が行われ、綾瀬では1団体に寄贈されました。次回は2016年8月頃の予定です。

■『I LOVE 綾瀬』から始めよう！ 綾瀬まちづくりセミナー」開催のお知らせ

12月4日の18時30分より、中央公民館 AB 講堂にて、地域リーダー養成講座の一環としてセミナーを行います。行政、一般市民から綾瀬をこよなく愛する7名の方を招き、綾瀬のまちづくりについて意見や提案をしてもらいます。詳細については決まり次第当センター等でご案内します。事前予約は不要ですので、お気軽にご参加ください。

■「夏のチャレンジボランティア体験」 無事終了しました

今回は、高校生を中心に37名が参加しました。振り返りシートには「貴重な経験ができた」「親切な指導が受けられてよかった」「また参加したい」などの感想があり、82%が『大変満足した』と回答していました。また、受け入れ団体からは「積極的に取り組んでくれた」「リピートしてくれたことがうれしかった」「よい刺激になった」などの意見をいただきました。参加された方、受け入れ団体のみなさま、暑い中ご協力ありがとうございました。来年の春にも開催しますので、引き続きよろしくお願いします。

■「市民活動交流カフェ」開催

11月26日、幕末人物像から見る市民活動をテーマに交流カフェを行います。講師は神奈川歴史研究会理事の渡邊幸太郎さん。知られざる人物にスポットをあて、維新の舞台裏での活躍を紹介します。

日時：11月26日（木）18:30～20:00

場所：中央公民館3階講習室

対象：市民活動団体所属の方、市内在住の方

参加費：300円（飲み物とお菓子付き）

定員：50名

■パソコン&ポスタープリンター講習会

毎月最終土曜日、パソコンの基礎的な操作や当センターにあるポスタープリンターの利用方法の講習会を開催します（12月は第3土曜日）。

日 時：2015年11月28日、12月19日

2016年1月30日

（いずれも13:00～15:00）

対 象：登録団体の所属、
もしくは公益活動をしている方

参加費：100円

定 員：5名（要予約）

場 所：市民活動センターあやせ

※パソコン講習、ポスタープリンター講習を同日開催します。両講習合わせて5名の定員となっており、両方への参加はできません。

■文化会館の名称が変わりました

8月より、綾瀬市文化会館は綾瀬市オーエンス文化会館としてリニューアルオープンしました。チラシ等で表記する場合は「綾瀬市オーエンス文化会館」もしくは「オーエンス文化会館」とするようお願いします。

市民活動センターあやせ

〒252-1103 綾瀬市深谷 3838 中央公民館内

TEL&FAX：0467-70-1232

Eメール：ayasenposc@gmail.com

開館時間：9:00～22:00

休館日：火曜日、毎月第3水曜日、年末年始

登録団体数：129団体（2015年11月現在）

※ホームページもあります。

「市民活動センターあやせ」で検索してください。

